

## 平成 22 年度「洪水対応演習」の実施について

～大規模な出水を想定した演習を行い、来たる出水期に備えます～

岩手河川国道事務所では、今年度の出水時の防災体制に万全を期することを目的として「洪水対応演習」を実施します。当日は、出水期に備えて北上川上流の水防警報及び洪水予報等の情報が、関係機関や水防管理団体(市町村)へ正確かつ迅速に伝達されるよう演習します。

### 1. 実施日時、実施場所

日 時：平成 22 年 5 月 19 日（水） 9:00～17:00

場 所：岩手河川国道事務所 災害対策室（3F）

※ただし、当日の気象等の状況により、延期又は中止となる場合があります。

### 2. 演習対象

北上川上流（岩手県内）

### 3. 実施内容

- ①雨量、水位、洪水予報、水防警報、被災状況等の伝達
- ②洪水対応演習（被害状況の把握、復旧計画策定、災害対策車の要請等）
- ③ダム関係事務所、自治体との連携
- ④防災エキスパート出動訓練
- ⑤地域の的確な判断・行動につながる情報提供訓練

<発表記者会：岩手県政記者クラブ>

#### 問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 岩手河川国道事務所

盛岡市上田四丁目 2 - 2（電話：019-624-3166）

副所長（河川） 瀧澤 靖明（内線204）

調査第一課長 鈴木 啓介（内線351）

※今年は、盛岡市内での観測史上最大となる、明治 43 年洪水から 100 年の節目にあたります。当時の甚大な被害を風化させることなく、教訓を後世に伝え、災害に強い社会を築きましょう！

## 今年度の演習の概要

大きな洪水が発生することを前提に、はん濫注意水位を超えた状態から、河川の水位がさらに上昇するケースを想定し、洪水予報、被災情報の発表や堤防が決壊した場合の復旧活動に関する情報伝達の演習を行います。

今年度の主な実施内容は次のとおりです。

### 5月19日(水)

9:15頃

・はん濫注意情報発表予定。

10:20頃

・はん濫警戒情報発表予定。

10:30頃

・一関市と岩手河川国道事務所とのホットラインによる、災害情報提供。  
(地域住民に伝わるまでの伝達訓練)

13:20頃

・はん濫危険情報発表予定。

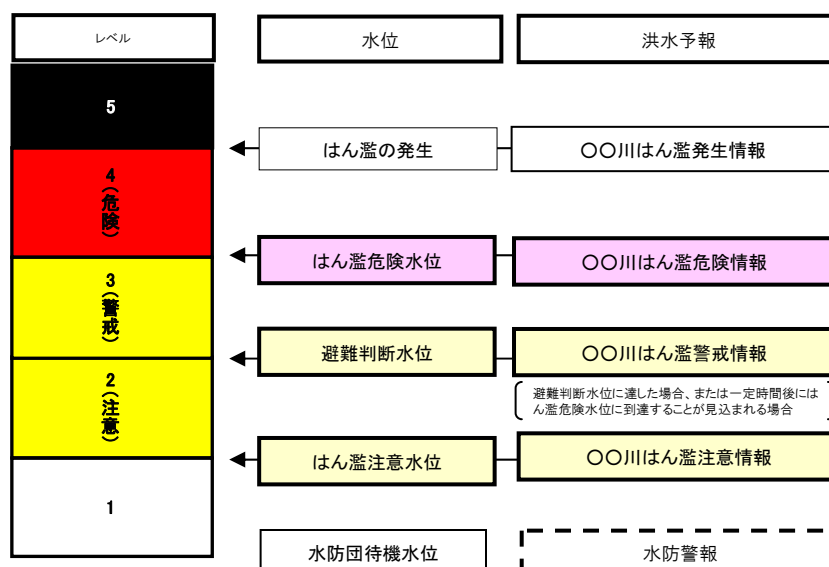
14:20頃

・はん濫発生情報発表予定。

15:00頃

・岩手河川国道事務所と東北地方整備局のTV会議による情報伝達。

(参考)平成19年4月改訂の防災情報体系



## 演習参加機関

- 設課
- \* 東北地方整備局関係  
岩手河川国道事務所、北上川下流河川事務所、北上川ダム統合管理事務所、  
東北地方整備局河川部、胆沢ダム工事事務所
  - \* 盛岡地方气象台
  - \* 岩手県関係  
県土整備部河川課、総務部総合防災室、保健福祉部保険福祉企画室、農政部農村建  
各広域地方振興局土木センター(盛岡、県南)
  - \* 岩手県警察本部
  - \* 陸上自衛隊岩手駐屯地
  - \* 日本放送協会盛岡放送局
  - \* IBC岩手放送株式会社
  - \* 株式会社テレビ岩手
  - \* 岩手めんこいテレビ株式会社
  - \* 株式会社岩手朝日テレビ
  - \* 株式会社エフエム岩手
  - \* 東日本旅客鉄道株式会社盛岡支社
  - \* (財)河川情報センター
  - \* 日本赤十字社岩手県支部
  - \* 市町村関係  
盛岡市、花巻市、北上市、奥州市、一関市、八幡平市、遠野市、  
紫波町、矢巾町、雫石町、滝沢村、金ヶ崎町、平泉町、藤沢町